

〈事後リリース〉 「2020ミス・インターナショナル日本代表」 日本一の美女は栃木県出身の寺内千穂さんに決定！

一般社団法人国際文化協会（所在地：東京都中央区、会長：下村朱美）は、2019年11月26日（火）に「2020ミス・インターナショナル世界大会」に参加する日本代表者を選出する「2020ミス・インターナショナル日本代表選出大会」を開催し、栃木県出身の寺内千穂さん（26）が優勝いたしました。

「ミス・インターナショナル ビューティ・ページェント（以下、ミス・インターナショナル）」は、ミス・ワールド、ミス・ユニバースと並ぶ世界3大ビューティ・ページェントの1つで、1960年に誕生し、2020年に60回目を迎えます。

美しさはもちろん、国際親善や世界平和など、国際社会に貢献しようとする志の高い女性たちが「美と平和の親善大使」として集い、互いに交流を深めることを目的としています。

「2020ミス・インターナショナル日本代表選出大会」は書類審査、予選会、トレーニングを経た46名から、着物、水着、ドレス、スピーチ審査等を行い、2020ミス・インターナショナル日本代表を選出するものです。2020ミス・インターナショナル日本代表に選ばれた寺内千穂さん（26）は、来年開催予定の「2020ミス・インターナショナル世界大会」に日本代表として参加します。

今回優勝した寺内千穂さん（26）は特別賞でもある「ハッピーマイル賞」も受賞し、素敵な笑顔と大人の女性の気品を兼ね備えていた点が評価され、優勝する運びとなりました。また当日は、日本代表および準ミス4名と特別賞の受賞者が決定しました。

優勝者 寺内千穂さんコメント

まだ心の整理ができていませんが、優勝できてうれしく思います。この数か月間はミス・インターナショナル日本代表候補と仕事を両立させた生活を送っていました。朝早く起きてウォーキングレッスンなどをおこなっていたので、そういった努力が実を結んだのかなと思います。また前職で客室乗務員をやっていた経験から、普段の行動における手元の所作などについては、評価をいただいたかと思っています。英語のスピーチは、この舞台上で伝えていきたいことはずっと決まっていたので、姉に手伝ってもらいながら原稿を作成いたしました。

今後についてはまだ未定ですが、この先1年間の活動を通して、ゆっくりと考えていきたいと思っています。またミス・インターナショナル日本代表として、出身地である栃木県のPR活動に貢献できればと思っています。



寺内千穂さん（26）

■「2020ミス・インターナショナル日本代表選出大会」入賞者

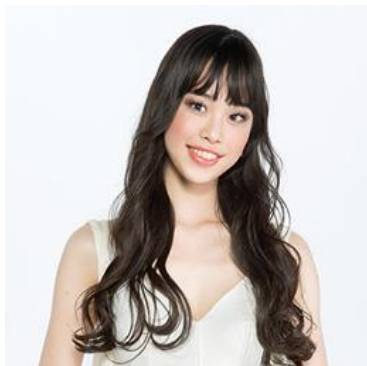


左から、石井いぶきさん・簡牛彩苗さん・寺内千穂さん・勝野南美さん・内藤愛さん

順位	氏名	ふりがな	出身都道府県	年齢	身長	職業
1	寺内 千穂	てらうち ちほ	栃木県	26	171	会社員
2	簡牛 彩苗	かんぎゅう さなえ	沖縄県	21	178	大学生
3	勝野 南美	かつの みなみ	三重県	21	170	大学生
4	石井 いぶき	いしい いぶき	大阪府	21	165	大学生
5	内藤 愛	ないとう あい	神奈川県	21	169	大学生

※年齢は2019年11月26日現在

■ パーフェクトボディ賞



簡牛彩苗さん

■ ビューティースキン賞



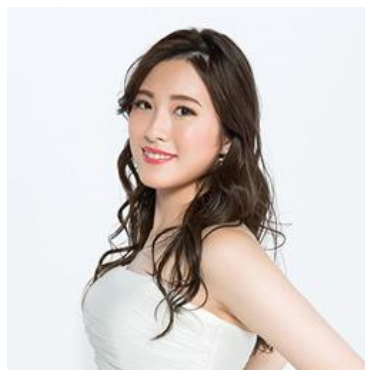
内藤愛さん

■ ハッピースマイル賞



寺内千穂さん

■ Webジェニック賞



森永新菜さん

■ 「ミス・インターナショナル」について

ミス・インターナショナルは、正式名称を「ミス・インターナショナル ビューティ・ページェント」と言い、1960年に米国で誕生しました。誕生から7年間は米国で開催されていましたが、日本万国博覧会（1970年/大阪）の開催を記念して、日本に開催権が移されました。国際平和を願う各国の代表が“美と平和の親善大使”として一堂に集う世界大会では、広く世界の国々に“平和の祈り”を発信し、主催国である日本の素晴らしさもアピールしていこうという趣旨のもと毎年開催されています。また、ミス・インターナショナルでは、ミスたちが個々のレベルで国際交流活動を行っています。「緑化推進運動」や「ミス・インターナショナル・フォーラム」をはじめ、「チャリティーイベント」などの社会貢献活動を通じて、日本と世界各国との友好と親善を深めています。「ミス・インターナショナル」公式ホームページ：<https://www.miss-international.org/jp/>

■ 「一般社団法人国際文化協会」について

一般社団法人 国際文化協会は世界の文化や芸術の交流を通じた「世界各国との友好・親善」を目的に、1969年（昭和44年）4月、外務省（文化交流部）の外郭団体として認可され、発足。以来、国際貢献事業として「相互理解による世界平和の実現」と「国際社会における日本の正しい理解」をスローガンに、人物交流等を幅広く展開しています。